

所沢市保健所設置基本計画（素案）に対するご意見 と市の考え方について

所沢市保健所設置基本計画（素案）について、皆さまからいただいたご意見の内容
とご意見に対する市の考え方を公表します。

ご意見をいただきました皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

令和7年11月4日

健康推進部 保健医療課 保健所準備室

電 話：04-2998-9385

F A X：04-2998-9061

メール：k90101@city.tokorozawa.lg.jp

1. 募集概要

（1）募集期間

令和7年9月1日(月曜)から9月30日(火曜)

（2）受付方法

直接持参、郵送、FAX、メール、電子申請

2. 募集結果

（1）応募件数

8名（メール4名、電子申請4名）

（2）意見の件数

18件

「所沢市保健所設置基本計画(素案)」に対するご意見と市の考え方

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方	ご意見を踏まえた基本計画の修正箇所
1	全体	全体	この素案は、全体的によくできていると思います。特に、設置場所と建物など具体的な概要が決定したので、理解しやすいです。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後も分かりやすい情報発信を心がけてまいります。	
2	全般	全般	電子申請で使用できない文字(丸1、丸2・・・)がまだ使われている。 DX化を推進されているのだから、電子申請で使用可能な文字を使うべきと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご指摘踏まえ、電子的な情報交換が容易な表記に修正いたします。	2P(2)基本方針 等全体を通して (2)基本方針 ア 総合的な保健衛生サービスを提供する保健所 市民の安全な生活環境を確保しながら健康増進を図るため、保健所業務とこれまで市が担ってきた保健衛生業務を一体的に運営することにより、総合的で質の高い保健衛生サービスを提供します。 また、幅広く情報収集と分析を行い、地域への情報発信や予防啓発、相談支援を行うなど、市民の主体的な健康づくりを支援します。
3	全般	全般	保健所設置の効果は他自治体の運営実績と大きく違うことはないと思う。一方費用は、この資料では具体的に書かれていない。現市長反対派は市議会議員選挙で“年10億円市は費用増”とSNS発信したため、今も費用対効果に疑問持つ住民がいる。物価高等ふたを開けたら想定以上に費用がかさむ＝思いの外住民負担が大きいとなれば、聞いてないよと、住民の反対も起きる。この点は市議会でも指摘されると思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 保健所の施設建設に係る概算事業費をお示しているところですが、ご意見のとおり建設業界における資材高騰や労務単価の引き上げなどにより費用が増えることも想定されますことから、施設整備に当たっては、設計・施工だけでなく、開所後の維持管理までも見据え、全体の事業費が縮減できるよう、引き続き、様々な角度から検討してまいります。	
4	全般	全般	多くの自治体が、公共施設をまとめてスリム化をしているのと真逆に、施設の数を増やすことは、税金のムダ使いになると思います。使える施設を有効活用して、税金をもっと大切なことに使ってください。	貴重なご意見ありがとうございます。 所沢市保健所の設置につきましては、既存公共施設の状況や今後の見通しなどを踏まえつつ、幅広く可能性を検討したうえで、現在の考えに至っているものでございます。 建設予定地につきましては、交通利便性や費用等を考慮し、市有地である生涯学習推進センターグラウンドを活用することに決定いたしました。保健所の中核をなす試験検査室については、既存施設を改修する場合、多額の経費がかかり、また、既存施設のスペースを考慮すると、一箇所に保健所として必要な機能を集約することは困難であり、市民の皆様の利便性が損なわれることとなります。 以上踏まえ、市有地を活用して所沢市保健所を設置することを計画しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。 なお、所沢市保健所の施設整備に当たっては、設計・施工だけでなく、開所後の維持管理までも見据え、全体の事業費が縮減できるよう、引き続き、様々な角度から検討してまいります。	
5	3	1-4.(1)基本理念	基本理念は、必要な事柄を述べて、よくまとまっています。 しかしながら、保健所開設の地に保健所が戻ってくる記念すべき出来事です。市民に何か標語を募集するような盛り上がりを目指したい。ぜひ、基本理念については、市民から応募を募ってはどうでしょうか？	貴重なご意見ありがとうございます。 基本理念につきましては、市が、市民の健康を守り、保健衛生行政の拡充を図るために考案したものであり、原案のとおりとさせていただきます。 所沢市保健所の開所に向けまして、機運醸成を図っていくことの重要性は認識しておりますので、今後の施策の参考とさせていただきます。	
6	3	1-4.(2)・〇2健康管理の拠点となる保健所 感染症対応の経験 を踏まえ～ ・健康危機管理の拠点として ・また、大規模災害発生時の受援拠点として	危機管理室との連携が大切と思いますが？ 危機管理室を本物にする為にも意識を変えるためにも触れて欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご指摘を踏まえ、右列のとおり修正いたしました。 危機管理室とも連携し、災害時や新興感染症流行時などの有事に備えてまいります。	P17(2)健康危機に的確に対応できる施設 (2)健康危機に的確に対応できる施設 ・耐震安全性を備え、災害時を想定した施設レイアウト、設備等の配置を行い、地震や風水害などの災害に強い施設とします。・ ・災害時や新興感染症流行時などの有事に備え、汎用性や拡張性を考慮した執務スペース及び会議室のレイアウト。市役所本庁舎に設置する災害対策本部等との円滑な通信環境の整備を検討します。・

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方	ご意見を踏まえた基本計画の修正箇所
7	4		複数の店舗を経営していると、これまで狭山保健所で一度にできた手続きが、所沢の店舗だけは別になって余計な手間がかかります。市が保健所を持って不便になるだけです。これまでどおり狭山保健所で手続きをさせていただきます。	貴重なご意見ありがとうございます。 狭山保健所管内の複数市に店舗をお持ちの場合、中核市移行後は、所沢市内の店舗に関する手続きは所沢市保健所で、狭山保健所管内の他市の店舗に関する手続きは引き続き狭山保健所で行っていただくことになる予定です。 この変更により、複数の保健所での手続きが必要となる場合があることは認識しており、事業者の皆様にとってご負担となる可能性があることについてのご意見として、真摯に受け止めていただきます。 保健所開所後におきましては、手続きの簡素化等、事業者の皆様の声を伺いながら、利便性の向上に配慮してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	
8	11	2-4.組織体制(4)職員の確保と育成	職員数について まずここまでの策定お疲れさまです。 素人ながら拝読しました。 内容、規模、立地、建屋、すべて素晴らしいと思います。 職員数についてアンケートをとられたということですが、これで足りているか、持続的に働きたいかどうか職員さんにもアンケートはとられたのでしょうか？埼玉県と連携して人員確保といっても昨今厳しいとは思いますが、それぞれ働くひとに余裕が無ければ継続した良い仕事はできないと思います。削る部分と余裕をもたせる部分にメリハリをつけて進めていただきたいです。 よろしく願います。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご指摘いただいた内容のアンケートは実施しておりませんが、保健所で働く専門職の人材確保は、保健所を持つ自治体にとっても共通の課題であることは認識しております。 今後、県からの移譲事務を精査しつつ、市民の皆様に対する総合的で質の高い保健衛生サービスの提供と、所沢市保健所で働く職員の健康や働きがいなどを両立できるよう、適正な職員数を検討した上で、職員の確保と適正な配置に努めてまいります。	
9	11、18	職員数について	2035年(令和17年)頃から団塊ジュニア世代が退職期に入り、日本の生産年齢人口は急激に減少します。働き手不足や人件費の高騰に拍車がかかることは確実です。生産年齢人口が減れば所沢市の税収入も減少します。所沢市保健所設置基本計画中には実際の職員数(詳細)はこれから検討すると記載されています。所沢市保健所を建設しても実際に機能させなければ意味がありません。急速に進む人口減少(2035年から2070年)の中で必要な職員数を検討するだけでなく、どうやって職員を確保していくのか予算(人件費)も含めた検討と公表を望みます。	貴重なご意見ありがとうございます。 埼玉県からの人的支援などを得ながら、保健所を機能させるために必要な人材を確実に確保できるよう、採用方法などについて検討しているところです。今後、中核市移行に伴う歳出(経費)と歳入(収入)への影響を慎重に精査し、市民の皆様への情報発信に努めてまいります。	
10	11	2-4.組織体制(4)職員の確保と育成	県から業務と予算が移管されても、現状携わる職員が所沢市に外向等、通勤可能か不明。現状でも医療職の採用は難渋していると聞いている。待遇面を大きく改善しない限り、他自治体と採用が競合し、保健所発足時に十分な専門職を配置できるか不安に思う。	貴重なご意見ありがとうございます。 保健所で働く専門職の人材確保は、保健所を持つ自治体にとっても共通の課題であることは認識しております。埼玉県からの人的支援などを得ながら、必要な人材を確実に確保できるよう、採用方法などについて検討してまいります。	
11	13、34	13ページ、(2)検査機器 34ページ、4-3、(1)試験検査業務について	保健所が機能するかの、主業務のように思います。そして、【人・モノ・金】を大きく投入する必要があります。素案では腰が引けている感じを受けます。	貴重なご意見ありがとうございます。 試験検査業務の重要性は認識しております。 所沢市保健所において実施する理化学検査、微生物検査(対物検査)及び微生物検査(対人検査)の詳細項目については、新型コロナウイルス感染症の流行を経た保健所の社会的ニーズや果たすべき役割を見極め、埼玉県衛生研究所等の関係機関とも必要な調整を行いつつ、導入すべき設備・機器を整えていく予定です。	
12	17、23	3-2、(2)健康危機に的確に対応できる施設	直下型地震、南海トラフ地震を考えると3日間発電では心もとない。 太陽光発電設備を最大限活用していくべきと考えます。	貴重なご意見ありがとうございます。 災害時においても健康危機に的確に対応できる施設とするため、太陽光発電設備や電気自動車の導入を検討し、緊急時の電源確保に努めます。	

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方	ご意見を踏まえた基本計画の修正箇所										
13	27	(2)想定される事業手法 ①従来方式	設計の納品から・施工契約までの手続き期間が、全体事業期間から見ると二度手間となっているのと、施工上収まらないなど不具合による工期延期を招きやすい恐れがあることから、令和12年4月の開業に間に合わない可能性があると思われます。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業方式検討の参考にさせていただきます。											
14	28	(2)想定される事業手法 ②DB+M方式	設計・施工をワンストップで契約できることと、施工者の意見反映がなされた設計ができることで、事業期間が確保され令和12年4月の開業に間に合う事業ができると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業方式検討の参考にさせていただきます。											
15	28	(2)想定される事業手法 ③DBM方式 ④BTM方式	異業種のコンソーシアムにおいては、参加者それぞれが利益確保のための金額提示を行い合算するので、全体事業費が高騰し不調の恐れもあるため、令和12年4月の開業に間に合わない可能性があると思われます。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業方式検討の参考にさせていただきます。											
16	29	(3)各手法の比較評価	維持管理と一体の場合は、設計時に維持監理者の意見反映ができる利点があるが設計期間の延長を招く恐れもあります。現時点で令和6年10月の所沢市保健所設置概要時の工程から半年ほど遅延していると見受けますので、スピード感のある②DB+M方式が優位であるという評価に賛同します。	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業方式検討の参考にさせていただきます。											
17	29	(3)各手法の比較評価	②DB+M方式は、設計を設計会社及び施工会社でおこなうことで、設計段階で施工性を考慮できるので、他の方式と比べ工期の短縮が見込め当該事業に最適の方式と思われます。(③DBM方式は、維持管理会社の設計への意見を反映できる反面、設計期間が延びる可能性がある。)	貴重なご意見ありがとうございます。 今後の事業方式検討の参考にさせていただきます。											
18	32	(4)施設建設に係る概算事業費等【VFMの算定条件・算定結果】	まず概算事業費・VFM欄は、①従来方式 概算事業費約62.9億円、②～④欄VFM2.52%～0.75%とある。丸1～4同じ行でも円と%と単位が異なり、相互比較可能か不明。どう比較できるか説明がほしい。費用は最も重要項目だが、読み手は費用に関し理解・判断できない。 (1)概算事業費の注記※印に事業費は、他に検査機器や什器、システム導入費、建設後の維持管理費や光熱費等見込まれる、とある。概算事業費＝イニシャルコストと、建設後の維持管理費・光熱費＝ランニングコスト(年度当たり、当初20年程度)に区分して説明されないのと、読み手は理解・判断できない。	貴重なご意見ありがとうございます。 VFM(Value for Money)の表につきまして、ご指摘を踏まえ、右列のとおり単位を統一する等、分かりやすい表記に修正いたしました。VFMとは、従来方式と比較した各手法における総支出額の削減割合のことです。 検査機器・什器・システム導入費につきましては、所沢市保健所において実施する事業、検査項目、必要となる職員数に応じて、必要となる種類・数量等が異なり、とりわけ検査機器につきましては、導入手法(購入、リース)によって費用の負担時期・期間が異なることから、イニシャルコストとランニングコストに区分して見込むことが困難であるため、今後の継続的調整事項としております。 建設後の維持管理費や光熱水費等のランニングコストにつきましては、今後の設計により建物の規模、構造、設備仕様、省エネルギー性能等が確定し、その後に費用の見込みが立てられるようになることから、現時点で具体的な金額を見込むことは困難です。 なお、所沢市保健所の施設整備に当たっては、設計・施工だけでなく、開所後の維持管理までも見据え、全体の事業費が縮減できるよう、引き続き、様々な角度から検討してまいります。	P32 (4)施設建設に係る概算事業費等 イ VFM イ VFM VFM(Value for Money)は、従来方式と比較して、PPP/PFI 手法により事業を実施した方が市の総支出額をどれだけ削減できるかを示す割合のことです。 本事業における VFM の算定結果及び算定条件(令和7年7月時点)は下表のとおりです。 【VFMの算定結果・算定条件】 <table><tr><th></th><th>従来方式</th><th>DB+M方式 (PPP 事業)</th><th>DBM方式 (PPP 事業)</th><th>BTM方式 (PFI 事業)</th></tr><tr><td>VFM の値</td><td></td><td>2.52%</td><td>2.64%</td><td>0.75%</td></tr></table>		従来方式	DB+M方式 (PPP 事業)	DBM方式 (PPP 事業)	BTM方式 (PFI 事業)	VFM の値		2.52%	2.64%	0.75%
	従来方式	DB+M方式 (PPP 事業)	DBM方式 (PPP 事業)	BTM方式 (PFI 事業)											
VFM の値		2.52%	2.64%	0.75%											